

## 4.3 オブジェクトの説明

## (1) ボタン

機能選択ボタン


実行ボタン

各処理画面を表示します。


「機能選択ボタン」および「実行ボタン」について、以下に説明します。

種類	ボタン	説明
機能選択ボタン		表示されている画面のひとつ前の画面に戻ります。
		現在表示されている画面がシステム上のどの位置であるかがフロー図上で表示されます。
		既に登録済の工事について工事内容の変更が行えるようになります。
		発注者から請け負った工事の登録工事番号を入力し、その工事を担当工事一覧に追加します。
		「処理選択」画面に移動します。
実行ボタン		画面上の工事について地図上で表示します。
		表示された工事について絞り込み検索をします。
		工事一覧が1ページで表示されなかった場合に、一覧を1ページ前に戻します。
		工事一覧が1ページで表示されなかった場合に、一覧を次ページに進めます。


( 2 ) リストボックス

 … [▼]をクリックすると一覧表から項目を選択することができます。


( 3 ) ラジオボタン

 … ラジオボタンは、複数の項目の中から、1つだけ担当するものを選択するために使います。

( 4 ) チェックボックス

 … チェックボックスは、表示されている項目から必要と思われる項目をクリックしてチェックマークを付けることができ、多数項目の選択が可能です。

( 5 ) テキストボックス

 …文字や数値を入力できます。